

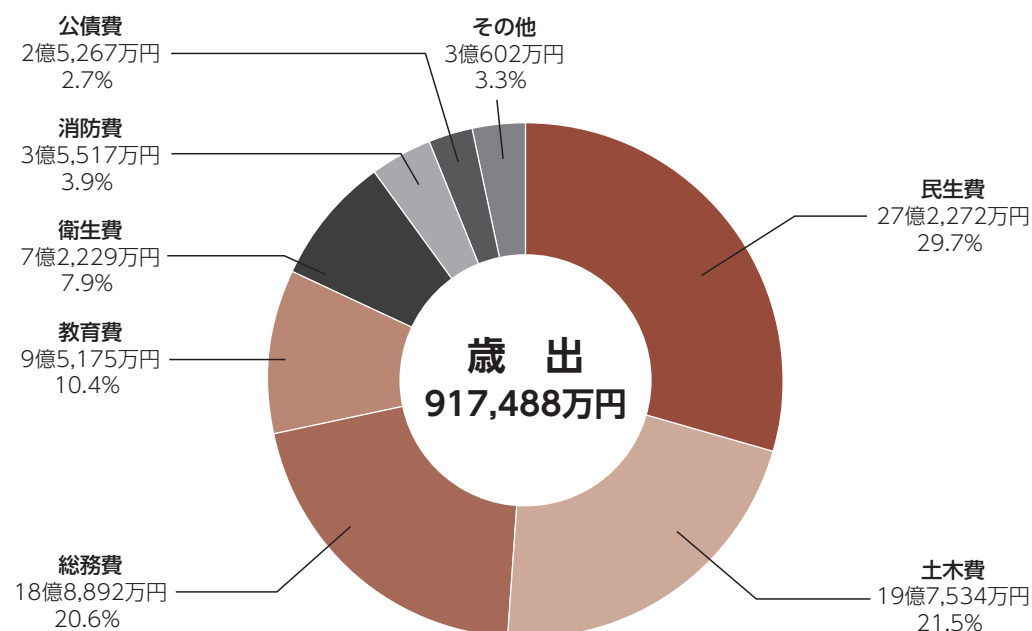
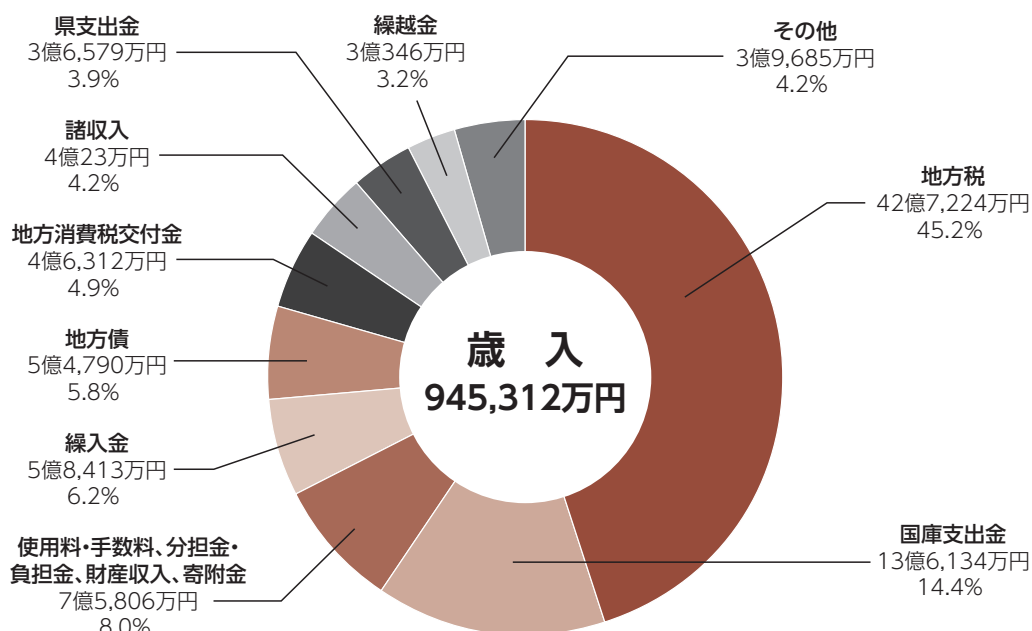
特集

決算報告

令和5年度

令和5年度決算についてお知らせします。
 一般会計の歳入は94億5312万円で、予算現額に対して95・6%の収入率でした。歳出は効率的な執行の結果、91億7488万円となり、予算現額に対して92・8%の執行率でした。今月号では昨年度の歳入と歳出の執行状況と、財政健全化法に基づく健全化判断比率と資金不足比率の算定結果についてご報告します。

●一般会計決算状況



■歳入

歳入総額は、前年度比12億8968万円の増収となりました。これは、令和5年度に基幹的広域防災拠点整備等の建設事業に伴う交付金や一般寄附金が単年度限りで増加したことが主な理由です。

平成20年度から導入した都市計画税は、都市計画事業を対象とした目的税であるため、下水道の整備費と基幹的広域防災拠点の整備事業に充当しました。

■歳出

歳出総額は、前年度比13億1799万円の増加となりました。これは、令和5年度に実施した基幹的広域防災拠点の整備に伴う工事や、住民税非課税世帯特別給付金の給付をはじめとする物価高騰対策などの増加が主な理由です。

目的別歳出では土木費で10億4933万円の増加(対前年度比+112・3%)となる一方で、農林水産業費で1億4550万円の減少(対前年度比△14・8%)となりました。